



4野党党首会議。(左から)福島、志位、枝野、玉木の名党首  
16日、国会内

## 4野党党首会議で一致

# 4野党党首会議

共産・志位和夫、立民・枝野幸男、国民・玉木雄一郎、社民・福島瑞穂の4野党党首は16日、会談を開き憲法53条にもとづいて臨時国会の召集を求めることを確認しました。

党首会談では、緊急事態宣言が再発令され、全国的に「第5波」の入り口と認識せざるを得ないと指摘。新型コ

ナウイルス感染対策、飲食店に対する金融機関からの締め付けや酒類の卸売業に対する不当な要求など政府の混迷、幅広い業種での大変深刻な影響、自治体へのワクチン供給、東京五輪などの諸課題で、国会としての役割を果たしていかなければならないとの認識で一致しました。

折り目

比例代表 近畿ブロック(定数28) **2→4議席へ倍増めざします** 比例近畿ブロック名簿登載予定者



<b>こくた恵二</b> 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	<b>宮本たけし</b> 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大阪5区重複	<b>清水ただし</b> 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	<b>こむら潤</b> 前尼崎市議 (1期) 兵庫8区重複	<b>たけやま彩子</b> 元長岡京市議 (5期) 党京都府常任委員	<b>西田さえ子</b> 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
--	---	---	--	---	--

制度解説

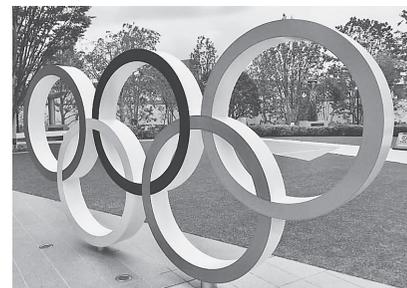
衆院選挙  
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます  
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。

# 今からでも **日本共産党** 五輪中止の決断を

共産党の志位和夫委員長は15日、東京五輪についてコロナ感染状況が悪化しているなどとして「今からでも五輪中止の決断を」と強く主張しました。



五輪マーク

## 志位委員が主張

志位氏は、五輪開催がいよいよ深刻な矛盾に陥っていることを3点にわたって指摘しました。

- ①感染状況は極めて悪化。厚労省の専門家組織は、デルタ株への置き換わりがすすみ、「感染拡大の速度はさらに加速する」と予測。「五輪開催は国民の命を文字通りギャンブルにかけるもので、無責任のきわみ。絶対に許されない」
- ②五輪関係者からの感染を防止する「バブル(泡)方式」は、大会関係者を輸送するバス・タ

クシー運転手が感染から守られていないなど、既に破たん。

③五輪が世界に感染拡大をもたらす危険。世界看護師連盟が、多くの国でワクチン接種率が低いなどとして大会中止・延期を菅首相、IOCバッハ会長に要請。東京五輪が震源地となって世界中にウイルスを広げる危険があるが、ワクチンの全予防接種の85%が高・中所得の国で実施され、低所得の国は0.3%。被害を深刻な形でこうむるのは発展途上国。

近畿民報

2021年7月 No.3(第469号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号  
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。